



BOSSシステム(交配相談)をリニューアル!!

BOSSシステムとは!?

BOSS「Best Operation of Super Sire」システムとは、農家ごとの改良目標に沿った最適な種雄牛を選定する交配相談プログラムです。これまでも活用して頂いておりましたが、更に近年問題となっている近交係数の高まりを避ける事に重点を置いた改良版としてリニューアルしました。近親交配の回避については、(一社)日本ホルスタイン登録協会との連携により精度の高いものを実現しています。更に体型情報(線形)や泌乳持続性はもちろん、難産や死産の可能性までも加味する事が出来る様になりました。

対象農家はこれまで同様に、牛群検定情報を活用するため、牛群検定参加農家となります。申し込みも同様に「同意書」に住所と氏名、検定番号を記入し、捺印するだけです。費用はこれまでと同様に無料で受けられます!!

BOSSシステムを実施するタイミングは、種雄牛の成績が年2回(8月、2月)、雌牛の成績が年4回(5月、8月、11月、2月)更新されるので、年1~2回の実施をお勧めします。

クイックリスト(例)

改良希望点		第1希望		第2希望		第3希望				
		産乳成分		泌乳持続性		体細胞スコア				
牛 コード	個体識別番号	産 次	父愛称	能力 区分	BOSS①			BOSS②		
					略号	愛称	近交 係数	略号	愛称	近交 係数
0301	12549 9999 1	3	SIRE13	AA	JP*H00001	ミル01	5.43	JP*H00002	ユコ702	5.83
0302	12549 9999 6	3	SIRE16	C	JP*H00001	ミル01	5.43	JP*H00003	ブリン03	5.40
0304	12539 9999 7	3	SIRE18	D	JP*H00001	ミル01	4.87	JP*H00003	ブリン03	4.48
0305	12549 9999 8	3	SIRE22	AA	JP*H00004	ヨーグルト04	5.22	JP*H00005	チズ05	5.93
0306	12549 9999 7	2	SIRE14	AA	JP*H00004	ヨーグルト04	5.17	JP*H00006	ハター06	5.44
0307	12539 9999 8	2	SIRE16	D	JP*H00001	ミル01	5.65	JP*H00003	ブリン03	5.87
0308	12549 9999 4	3	SIRE03	D	JP*H00001	ミル01	5.17	JP*H00003	ブリン03	4.78
0309	12549 9999 5	3	SIRE26	B	JP*H00006	ハター06	5.96	JP*H00001	ミル01	5.50
0310	12549 9999 3	2	SIRE23	C	JP*H00001	ミル01	5.42	JP*H00005	チズ05	5.82
0312	02879 9999 5	3	SIRE12	AA	JP*H00004	ヨーグルト04	5.43	JP*H00006	ハター06	5.01

内容

1 改良希望点は3つまで選べる!!

従来のBOSSシステムは改良希望点が2つしか選べないのに対し、新たなBOSSシステムでは3つまで選ぶことができます。あなたの改良希望点に沿って近親交配を避けながら、種雄牛を検索します。

あなたの改良希望点は、乳量ですか? 乳成分ですか? それとも乳器や肢蹄の改良でしょうか?

2 BOSSシステム検索種雄牛リスト

(クイックリスト: 上記表参照)

分析した結果から改良希望点に沿った種雄牛が雌牛ごとに1~2頭選定されます。表示は牛コード順で並び、選定された種雄牛を交配した際の近交係数も表示されます。また選定した種雄牛の種類と頭数を集計します。これにより凍結精液の購入や牛群として近交回避できる種雄牛の検索等に活用できます。

3 その他

紙面の関係上今回は割愛しますが、他にも改良の成果が分かりやすいグラフや表を作成しています。その一部を簡単に紹介します。

(ア)「あなたの牛群の推定育種価の推移」として、産乳成分と乳代効果の育種価を生まれた年ごとに比較し、更に現在授精中のものと、BOSSで選定した結果も比較します。

(イ)「あなたの牛群の改良方向」は改良の方向性をグラフにしたもので、現在の牛群と、BOSS選定結果を比較しています。

- ①泌乳能力と体型の改良方向
- ②泌乳能力と体細胞数の改良方向
- ③改良希望点(第1希望と第2希望)の改良方向状況をグラフ化しています。

種雄牛は能力の高いものが次々に選抜されてきます。それをいち早く利用するために是非リニューアルしたBOSSシステムをご利用いただき、皆さんの半年間の繁殖計画に役立てていただければ幸いです。

詳細は岡山種雄牛センター(電話 0868 - 57 - 2475)四宮までお問い合わせください。

日本政策金融公庫農林水産事業からのお知らせ —その⑥4—

広島県の酪農家の皆様へ

このコーナーでは日本政策金融公庫から、酪農家の皆様の経営に役立つ情報を提供して参ります

TOPIC 設備投資を考えている皆様へ(生産性向上設備投資促進税制)

アベノミクス第三の矢である「日本再興戦略」の実行に向け、「産業競争力強化促進法」に基づく「生産性向上設備投資促進税制」がスタートしています。

本税制は、中小の製造業のみならず、農業者にも適用されます。今回は、設備投資が比較的大きい畜産農家、関係事業者向けに制度をご案内いたします。

生産性向上設備投資促進税制とは・・・

・質の高い設備の投資について、即時償却又は最大5%の税額控除が適用できる制度

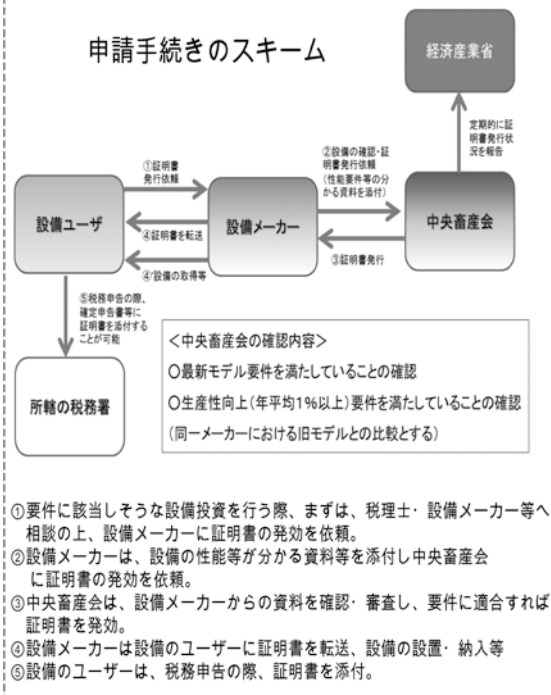
(H26/1/20～H28/3/31まで)

※対象となる施設は、A類型(先端設備)、B類型(生産ラインのオペレーションの改善に資する設備)の2つに分かれています。畜産経営であれば、A類型が比較的对象となりやすいと考えられますので、A類型を中心にご案内いたします。

A類型の概要

対象設備 (要件)	「機械装置」、「器具備品」、「建物」、「建物付属品」等のうち、以下の要件をすべて満たすもの ①最新モデル ②生産性向上(年平均1%以上)	トラクターや収穫機、飼料の調製機械のほか、自動給餌機や搾乳機械、洗卵機等といったあらゆる機械が対象となり得ます。
確認者	工業会等 (畜産関係は(公社)中央畜産会が実施)	同一メーカーから一定期間内に販売された最新モデルであり、性能が旧モデル(一世代前モデル)よりも性能が1%以上向上しているものが対象。
その他満たすべき要件	生産等設備に該当すること(収益の獲得に直接関係しないものはダメ)、最低取得価格要件を満たしていること、国内への投資であること、中古・貸付資産ではないこと等	対象であるかどうか畜産関係では中央畜産会が確認、証明書を発行します。
対象者	青色申告している法人・個人	最低要件取得価格の確認は、納税時に税務署が行いますが、要件は以下のとおりとなっています。 ・機械装置: 160万円 ・工具及び器具備品: 120万円 (単品30万円以上かつ合計120万円以上) ・建物: 120万円 ・建物付属設備: 120万円以上 (単品60万円以上かつ合計120万円以上)
税制措置	即時償却又は税制控除(5%、ただし建物・構築物は3%)の選択性	

申請手続きのスキーム



※詳細については、農林水産省のホームページをご参照ください。

⇒ http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito_nouchi.html

(株)日本政策金融公庫 広島支店 農林水産事業

所在地: 〒730-0031 広島市中区紙屋町 1-2-22 広島トランヴェールビルディング 6 階

TEL:082-249-9152 FAX:082-249-9102

○相談窓口も以下の場所で開催しております。

三次相談窓口(12月3日と17日)

庄原相談窓口(12月4日と18日)

福山相談窓口(12月12日)

場所:三次農業協同組合本店

場所:庄原農業協同組合本店

場所:日本政策金融公庫福山支店

※予約制で開催しております。ご来店の際は事前にご連絡をお願いいたします。